

栃木県老連だより

第147号
 <平成29年10月10日発行>
栃木いきいきクラブ
 (一財)栃木県老人クラブ連合会
 〒320-8503
 栃木県宇都宮市駒生町3337-1
 とちぎ健康の森 2階
 TEL:028-621-4787
 FAX:028-621-4767

単位老人クラブ数	1,661クラブ
会員数	68,486人
発行部数	7,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

目次

- 第31回栃木県老人クラブ大会開催… 1
- 県民福祉のつどい…………… 3
- 地域いきいきコーナー…………… 4
- 関プロリーダー研修会開催…………… 6
- 第21回サークル活動発表大会…………… 8
- 第32回会員作品展…………… 9
- 栃木いきいきクラブ大学校入学式…………… 11
- 第8回広報紙コンクール審査結果…………… 12
- 中央セミナー参加者レポート…………… 15
- 社会奉仕活動の状況…………… 16
- お知らせコーナー…………… 19

第31回 栃木県老人クラブ大会開催される

108団体、28名が県老連会長表彰を受賞

9月7日(木)第31回栃木県老人クラブ大会が、県内各地から約500名の会員が参集し、宇都宮市文化会館を会場に盛大に行われました。

第1部の式典では、黒田県老連会長のあいさつの後、優良老人クラブ28団体、老人クラブ育成成功者28名、県老連活動賞10団体、加入促進運動優良市町老連及び単位老人クラブ65団体、広報紙コンクール優良老人クラブ5団体が県老連会長表彰を受けました。また、3団体に全老連活動賞の伝達が行われました。

表彰式に続き、ご来賓の福田富一知事を始め、小林幹夫県議会議長、福田昭夫衆議院議員、渡辺美知太郎参議院議員、田嶋進県社協会長からご祝辞をいただき、大会宣言を採択して式典を終了しました。

第2部の講演会では、夢見亭わっぱさんの啓発落語「笑って学ぼう、悪質商法撃退術」が行われ、笑いの中にも、詐欺被害に遭わないための対処法や消費生活センターの活用について解りやすく教えていただきました。

第31回 栃木県老人クラブ大会開催

「支え合い社会」の主要な担い手となり、 老人クラブの活性化を図る！



黒圖会長から

は、大会開催に当たっての関係機関への謝辞、会員の協力と支援に対する感謝の言葉が述べられた後、急速な高齢化の進展により、現役世代だけで地域社会を維持するのは難しい時代になり、元気な高齢者に支え手としての役割が求められる。国は2025年を目途に住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らせるよう「地域包括ケアシステム」の構築を目指しているが、友愛訪問や見守り活動、健康づくり活動などを通じ、地域支え合い活動を行ってきた老人クラブは、地域の担い手として期待されている。地域の関係機関・団体等との連携を更に深め、「支え合い社会」の主要な担い手になっていきたい。この社会の要請を老人クラブ活性化の好機と捉え、会員増にも結びつけたいと強い決意を込めたあいさつがありました。

黒圖会長からは、大会開催に当たっての関係機関への謝辞、会員の協力と支援に対する感謝の言葉が述べられた後、急速な高齢化の進展により、現役世代だけで地域社会を維持するのは難しい時代になり、



夢見亭わっぱさんの啓発落語



育成功労受賞者代表 矢板市 石川スイさん

大会宣言

我が国は、急速な少子高齢化の進展により、地域での支援の必要な高齢者の増加が大きな課題になっています。このような社会情勢の中で、高齢者自身が社会の担い手として果たす役割は益々重要となり、地域活性化に不可欠の存在となっています。老人クラブはその組織力を更に充実させ、新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に積極的に取り組み、地域で高齢者の暮らしを支えるため、行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体と連携し、地域支え合い活動を推進していくことが求められております。

本日ここに、第31回栃木県老人クラブ大会の開催に当たり、私たち6万8千人余の老人クラブ会員は決意を新たに、「創造と連帯の輪を広げて心豊かな21世紀を」のスローガンのもと、生きがいを高め、社会の担い手としての自覚を持ち、互いに健康長寿を喜びあい、やさしさ溢れる明るい地域社会の実現を目指し、全国老人クラブのメインテーマである「のばそうー健康寿命、担おう！地域づくりを」を、実効あるものとするため、次の事項を実践することを誓い、宣言します。

- 一、健康で自立した、生きがいのある生活の充実
- 一、魅力あるクラブ活動の充実と「一万人会員増強運動」の推進
- 一、地域支え合い活動の一環として「新地域支援事業」への参画
- 一、他世代や団体と連携し、住みよい地域づくりの推進
- 一、地域文化の活性化や環境美化の促進

平成29年9月7日

第31回栃木県老人クラブ大会

優良老人クラブ(28団体)

- 五代若松南長生会 (宇都宮市)
- 白百合合会 (宇都宮市)
- 宮原5丁目福寿会 (宇都宮市)
- 中久保長寿会 (宇都宮市)
- 緑栄クラブ (足利市)
- 通二丁目長寿会 (足利市)
- 千歳町千年クラブ (足利市)
- 西野田ハーモニークラブ (栃木市)
- 上町ゆうゆうクラブ (栃木市)
- 城寿会 (栃木市)
- 北富岡あたご会 (佐野市)
- 赤坂町白寿会 (佐野市)
- 栄町1丁目ときわ会 (鹿沼市)
- 宝殿宝寿会 (日光市)
- 川室よつ葉の会 (日光市)
- 中坪老人クラブ (小山市)
- 中出井長寿会 (小山市)
- 長田福寿会 (真岡市)
- 下町第二いきいきクラブ (大田原市)
- 山田高砂子会 (矢板市)
- 親交クラブ (那須塩原市)
- 大野友の会 (さくら市)
- 上原コスモス会 (下野市)
- 新町さわやかクラブ (市貝町)
- 西高橋さつきクラブ (芳賀町)
- 玉生宿下老人クラブ (塩谷町)
- 光陽台シニアクラブ (高根沢町)
- 逸室長寿会 (那須町)

老人クラブ育成功労者(28名)

- 小保方 弘 (宇都宮市)
- 齊藤 正行 (宇都宮市)
- 大関 勝夫 (宇都宮市)
- 佐々木 英明 (宇都宮市)
- 西憲一 (足利市)

- 増田 昌一 (足利市)
- 大塚 孝 (栃木市)
- 杉山 雅次 (栃木市)
- 高橋 充 (佐野市)
- 京谷 博 (佐野市)
- 長谷川 治 (鹿沼市)
- 大森 尊博 (鹿沼市)
- 荒川 明子 (日光市)
- 川村 喜男 (日光市)
- 倉澤 美江 (日光市)
- 佐藤 和江 (小山市)
- 福田 重昭 (小山市)
- 福田 小夜子 (真岡市)
- 豊田 スヨ (大田原市)
- 石井 勇 (矢板市)
- 石森 フ喜 (那須塩原市)
- 小崎 晴 (さくら市)
- 田崎 宏 (下野市)
- 池田 昇 (市貝町)
- 関藤 博 (芳賀町)
- 斎藤 昇 (壬生町)
- 刀川 博 (塩谷町)
- 郡司 正信 (高根沢町)
- 長部 正信 (高根沢町)

県老連活動賞(10団体)

- 松風台老人クラブなかよし会 (宇都宮市)
- 岡本駅前一区長寿会 (宇都宮市)
- 豊南 睦会 (宇都宮市)
- 陽南 睦会 (宇都宮市)
- 花水木友の会 (足利市)
- 助新共愛会 (足利市)
- 小俣境町寿クラブ (足利市)
- 都賀支部女性部 (栃木市)
- 春日町二丁目春和会 (日光市)
- 早乙女 桜会 (さくら市)

【加入促進運動優良老人クラブ】

クラブ数又は会員数が増加した市町老連(7団体)

●市町老連

- 小山市老人クラブ連合会
- 大田原市老人クラブ連合会
- 矢板市シニアクラブ連合会
- 下野市老人クラブ連合会
- 益子町いきいきクラブ連合会
- いちかいシニアアクティブクラブ
- 那須町老人クラブ連合会

【広報紙コンクール優良老人クラブ(5団体)】

- 最優秀賞 グリーンクラブ (下野市)
- 優秀賞 柳寿会 (栃木市)
- 佳作 黒田原第一和老会 (那須町)
- 佳作 駒場宿下長生会 (栃木市)
- 片岡 寿会 (矢板市)

全老連活動賞伝達(3団体)

- 片岡 寿会 (矢板市)
- 石下 さくら会 (市貝町)
- おもちゃのまちゆうゆう会 (壬生町)

第23回 栃木県民福祉のつどい

8月29日(火)宇都宮市文化会館大ホールで、第23回栃木県民福祉のつどいが開催され、優良老人クラブ10団体と老人クラブ育成に功労のあった2名が知事表彰を受けられました。

●優良老人クラブ・老人クラブ育成功労者

- 砥上町福寿会 (宇都宮市)
- 川西 寿会 (宇都宮市)
- 大前4丁目シヨイフルクラブ (足利市)
- 大前 長寿会 (栃木市)
- 森友 高嶺会 (日光市)
- 泉崎 長寿会 (小山市)
- 柳林いきいきクラブ (真岡市)
- 富田シニアクラブ (矢板市)
- ささちの会 (那須塩原市)
- 曲畑いきいきクラブ (那須烏山市)
- 東原 勸会 (宇都宮市)
- 水沼 泉 (真岡市)



優良老人クラブ10団体、育成功労2個人を代表して知事から表彰状を受け取る東原県老連副会長



**高齢社会に生きる
老人クラブの役割
～支え合う地域の構築～**

とちぎ歳の街シニアクラブ連合会
会長 齋藤 秀夫

2016年日本人の平均寿命は男女とも世界2位(厚労省調)、生活費4万7千円増、公的年金の給付額の引き下げや寿命が延びたことで老後生活への不安が高まっています。1人暮らしで老後に必要な生活費は3万3千円増の平均22万9千円です(日本生命調)。

高齢者にとって、未来を明るく、心を和ませるとはお世辞にも言えない現状です。

日本は先進国の先頭を切つて人口減・高齢化社会の国になっています。2025年には団塊の世代が75歳以上となり、今後の高齢社会の行き先の分かれ道と言えます。人口の3分の1が「高齢者」になってくるのは紛れもない事実であります。

このことを念頭に、経済成長を前提にせず地域の再生、高齢化への対応、防災対策など社会の道筋を考える時に来ています。

とちぎ歳の街シニアクラブ連合会の具体的な取組みとして、「仲間の輪、地域の輪を広める」を合い言葉に、9月、本部(1市5町)役員と県老連事務局との協議会を開催しました。「どうしたら会員の加入増を図れるか」というタイトルで忌憚のない話し合いが出来たものと思つています。

話し合いの中で、自治会との連携は、今後の老人クラブ活性化に向けた一つの大きな課題であるが、地区により連携の度合いにかなりの差があることが分かります。うまくいっている地域、クラブの取組みを取り入れていくということも必要なので、と感じた次第です。今後も様々な機会に地域社会の現状を各地区で共有しながら、連携して取組みを進めていきたいと考えています。

**活気あるクラブに
芳賀町シニアクラブ連合会**

芳賀町は心機一転、連合会名称を変更しました。

まだまだ会員増とはいきませんが、シニアクラブという名が町中に浸透するようにPRしていきたいです。

魅力あるクラブとはどんなクラブでしょうか?各種スポーツ大会やいろいろな行事がある中、1番と言つても過言ではないほど人気な行事が「芸能大会」です。

今年もたくさんの方が参加しました。日頃の練習の成果を見せる場でもあり、出演者は歌や踊り、ギターやピアノの演奏、民話、そして今年は寸劇が披露されました。実際にクラブ会員が体験された「オレオレ詐欺」について、寸劇をオリジナルで作って披露してくださいました。たくさんの方の観覧者の前での寸劇披露、出



演者の緊張もあつたようで、少しの間違いはご愛嬌。観覧者はおもしろさに、笑いありで拍手喝采でした。来年はどんな演目が出てくるのか、今から楽しみです。

芳賀町シニアクラブ連合会では、会員増について、どのような工夫をしたらいいか日々模索中です。しかし、現会員がいつも楽しく活動することができていけば、きつとまわりにも伝わるはずですよ。魅力ある活動を伝えるためにも、常に新しいことに挑戦していきたいように、会員と事務局が一体となつて活動していきたいです。





下町睦会は、今年創立53年目を進行中です。
平成26年12月に50周年記念誌「あゆみ」を発刊しました。
五十余年前の先人達の理解と協力により「明朗な睦会」を理想として、まず60歳位を一線として（現在は65歳）下町睦会が発足し

伝統を引き継ごう
鹿沼市老人クラブ連合会
下町睦会
会長 小嶋 英雄

ました。発足当時から先人達の粘り強い努力と協調の結果、毎年65歳になると会員加入という他のクラブでは考えられない100%加入率を誇っています。

このように先人達が築きあげてくれた輝かしい歴史と伝統ある睦会を発展させるために、自治会と連携して更なる努力を重ねなければと思います。途中退会者は皆無が自慢です。

- ① 本会の運営資金の一端を担う資源ゴミ回収事業を自治会の協力を得て平成18年から実施。会費の値上げなしで会の運営に寄与。
 - ② 出前講座等の研修会。研修旅行と新年会。誕生会。
 - ③ 社会奉仕作業。栗野小正門前・駐車場の除草。栗野コミセン前の花壇の花植えや除草。
 - ④ その他 ペタンク・輪投げ・芋煮会・ソバ打ち会食。
 - ⑤ 鹿老連諸事業への協力参加。
- 今後の課題として
会員の高齢化と入会してもまだ若いからと諸行事の参加者の減少は、全員の理解と協力が絶対に必要です。輝かしい歴史と伝統を引き継ぐために。



町有バスでの日帰り研修
いきいき壬雷クラブ連合会

いきいき壬雷クラブ連合会では、壬生町の支援により毎週水曜日が老人クラブ優先で町有バス（中型）が利用出来ます。各单位クラブでは、見聞を広め、会員間の親睦を深めることを目的に、今年も21単位クラブが日帰り研修を計画しています。

単位クラブの会長さんは、研修場所や昼食の場所、楽しめる場所等をネットで探し、自分の足で確認し旅程表を作成しています。
中には、役場総務課から「研修になっていない！」等とご指導を受ける時もありますが、楽しい一日を過ごしています。今年の人気研修場所は、筑波宇宙センター、改修により綺麗になった日光東照宮で、掲載した写真は、緑町三丁目高令部の皆さんが、日光東照宮を見学し、会長さんが探し当てた



「栃木和牛のハンバーグ」を味わい、最後は、鬼怒川ライン下りを楽しんだ皆さんの満面の笑顔です。
この研修の良さは、日頃家から出たがらない仲間を誘い出し、手をひいてあげたり、車椅子を押しあげたりする仲間意識の素晴らしさにあると思います。

関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が開催される!



研修会参加者の皆さん



初日：基調報告・講演



2日目：ノルディック・ウォーク実技

6月29日(木)～30日(金)まで千葉県千葉市「千葉ポートスクエア」で、関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が開催されました。各都県市から関係者約300名が参加し、老人クラブの課題について研修しました。

また、老人クラブ関係者の表彰式があり、本県からは、木村章穂理事、野城平四郎前理事の2名が育成功労者として表彰されました。

初日の研修会では、まず全

老連の谷野事務局長から基調報告が行われ、続いて東京都健康長寿医療センター研究所の医学博士谷口優氏による「認知症予防のABC」～ノルディック・ウォークへの期待～と題した講演が行われました。この講演を踏まえた事例発表として、静岡県・横浜市・千葉市からいずれもノルディック・ウォークの実際の取り組みについて報告が行われました。

翌日は、全日本ノルディック・ウォーク連盟の内藤寿子氏を講師とした実技講習が行われました。本県参加者を含め、初めての経験の方も多かったのですが、講習が終わるころには皆上達し、気持ちよい汗を流すことができました。今後、ノルディック・ウォークが高齢者の健康づくりの有効な取組みとして各地に普及することが期待されます。

基調報告

「老人クラブ組織の発展にむけて」

～全国運動、行動提案等～

全国老人クラブ連合会 事務局長 谷野 香

1. 高齢者を取り巻く社会情勢

(1) 高齢者の状況

★高齢者人口

2025年、団塊世代が75歳以上

になり高齢化率が30%を超える。

★75歳以上人口の推移

地域により状況

が異なり、特に都市部で急速に増加する。

●地域ごとの増加

倍率(2015

年→2025

年)

(1位)埼玉県：54倍(11位)東京都：

34倍(47位)山形県：09倍

(2) 地域共生社会の構築

★地域共生社会

すべての住民が役割をもち、支え

全人口に占める割合

	2015年	2025年	2055年
65歳以上人口	26.8%	30.3%	39.4%
75歳以上人口	13.0%	18.1%	26.1%

合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを形成し、公的なサービスと協働して暮らすことのできる社会

★地域包括ケアシステムの構築

重度な要介護状態になっても、住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることをめざした仕組みづくり

★新地域支援事業

介護保険により全国一律であった要支援者に対する訪問介護・通所介護が、市町村が行う新地域支援事業に移行された(移行期間 H27～29年度)

(3) 減らない高齢消費者被害

●昨年度の振り込め詐欺等特殊詐欺の被害総額は約406億円(14、151件)

●被害額が大きいオレオレ詐欺が減り、還付金詐欺が増えたことか

ら、全体として被害総額が減少、件数は増加

●65歳以上の被害が8割近く、70歳以上女性の被害が5割を超える

2. 老人クラブとしての運動・行動提案

(1) 老人クラブ「100万人会員増強運動」(第4年次)の推移

★運動2年次(27年度)の状況

運動開始2年後の会員数 約36万人減少(1、2年次共18万人減)

・会員が増加した老連

都道府県・指定都市老連…なし

(1年次は神戸市)

市区町村老連…334老連(19%

前年比3%増)

増減なし53老連(3%、前年比1%

増)

↓会員増の市区町村老連が増えたことは評価

★今後の取り組み

・都道府県老連と市区町村老連との協議の場づくり

・新規クラブの立ち上げ

・解散クラブの防止(特に女性リーダーが役割を担い、クラブの解散を防ぐ)

・単位クラブは純増をめざす

(2) 新地域支援事業に向けた取り組み

老人クラブでこれまで実施してきた「友愛活動」「健康づくり」「介護予防活動」の経験を活かして、市町村が行う新地域支援事業に地域住民と共に参画しよう。

・老人クラブ活動を通じて、地域で高齢者の介護予防・日常生活を支える。

・老人クラブへの期待

全老連から取り組みへの行動提案を厚生労働省主催の会議で紹介

この事業に関する老人クラブの準備やサービス提供経費、事業とは別の生活支援サービスの活動費について、老人クラブ補助金の活用が可能

・これからめざす友愛活動について5つの支援

①生活支援

②通いの場づくり

③見守り支援

④健康づくり支援

⑤情報伝達支援

(3) 老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーンの推進

・高齢者が主体となって、地域の高齢者を守ろう!

(推進期間…H29～31年度)

・単位クラブに「見守りサポーター」の設置

・関係機関や団体と連携した高齢消費者被害防止活動の展開

・第1次(H26～28年度)重点実施地区の取り組み

実施老連数…50都道府県・指定都市老連、182市区町村老連

見守りサポーター数…13、545人(予定)

3. 老人クラブ補助金の活用

(1) 国庫補助金

総額 H29年度…26億1,000万円(前年度から2,000万円減)

対象

①(単位)老人クラブ(S38年度)

②市町村老人クラブ連合会(S53年度)

③都道府県・指定都市老人クラブ連合会(S49年度)

(2) 補助の仕組み

基準額…厚生労働大臣が必要と認められた額

仕組み…老人クラブが申請すると国、都道府県、市町村1/3ずつ補助

★老人クラブ補助金は一律ではない。

★補助の仕組みを理解・認識して、

補助金の確保・増額をはかり、老人クラブ活動を発展させよう。

4. よりよい単位クラブ活動のために

★リーダーの基本的な3つの留意事項

・活動の記録保存と継承(記録の整理保存と次のリーダーへの継承)

↓「老人クラブ活動日誌」の活用

・会計の透明性(収入・支出の明細記録と領収書保存)

↓「老人クラブ会計簿」の活用

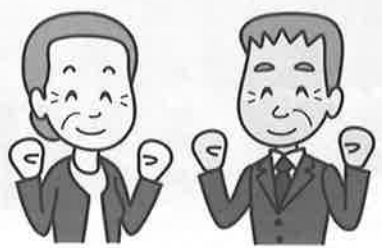
・会員の安全対策(事故への備えとクラブとしてのリスク管理)

↓「老人クラブ3つの保険」の活用

★情報、教材、会員章

・機関誌「全老連」、全老連ホームページの活用

・リーダー必携等教材の活用と老人クラブ会員章の着用



第21回栃木県老人クラブサークル活動発表大会開催される

8月8日(火)、宇都宮市文化会館小ホールにおいて、第21回栃木県老人クラブサークル活動発表大会が開催されました。台風5号の影響で開催が危ぶまれましたが、出演者が会場入りするころには、雨もほとんど上がり、10市町老連から17団体222名の出演者をはじめ、役員、応援者など約380名が集い、盛大かつ華やかに、日ごろの成果を存分に披露してくれました。

各クラブが行っているサークル活動は、健康づくりや生きがいづくりだけでなく、仲間づくりにも大きく貢献するとともに、地域貢献活動にも繋がるのが期待されています。

演技終了後に、県老連新井副会長から、①どのチームも日ごろの練習の成果を発揮し、すばらしい出来栄であった②ダンスは、背筋をシャンと伸ばした動作や動きがとても美しく、若々しかった③踊りは、全体的にまとまりがあり、動きがそろっていてきれいだった④楽器の演奏は、ハーモニーがきれいで、引き込まれそうな音色だったことなどが述べられ、これからも練習を続けるとともに、仲間の輪を広げ、来年にはよりパワーアップして参加してもらいたいと期待を込めた講評がありました。



フラダンス：ほほえみ会（日光市）



舞踊：千草会（那須烏山市）



大正琴：うの花大正琴の会（さくら市）



寸劇：片岡長生会（矢板市）



よさこい：よさこい梵天（宇都宮市）



アルプホルン演奏：湯本和来会（那須町）

〈第32回 栃木県老人クラブ会員作品展〉

204名、1グループ、219点が出展

栃木県老人クラブ会員による会員作品展が、8月8日から10日までの3日間、宇都宮市文化会館展示室で開催されました。

作品は書、絵画、彫刻、手芸、工芸、写真、陶芸など出展総数219点、出展者数204名、グループ1点、出展者の平均年齢は78・7歳で、最高齢者は101歳の女性でした。

会場には初日から多くの県民の皆さんが来場され、期間中600名を超えました。

来場者の方々からは、クラブ会員の日頃の努力の成果に「これは素晴らしい」「100級の作品ですね」など感動する声が多く聞かれました。特に101歳の女性の作品、手芸には、驚きとため息を連発されておりました。



小山市



佐野市



宇都宮市



真岡市



鹿沼市



足利市



会場の様子



日光市



栃木市



河内・下都賀グループ



さくら市



大田原市



芳賀グループ



那須烏山市



矢板市



塩谷・那須グループ



下野市



那須塩原市

日光国立公園 湯西川温泉

「平家落人の里」秘湯の宿と呼ばれる当宿は、全てアルカリ性の源泉掛け流し温泉。大浴場、露天風呂、貸切風呂(無料)をご用意。楽天トラベルの美肌の湯温泉地ランキング日本一に輝いた温泉をご堪能ください。お食事は、素朴な山里のおふくろの味で、おもてなしいたします。女将の民話の語り部、着付け舞も好評です。(要予約)

老人クラス用無料送迎付プラン (税別料金)

	7~11名様	12~14名様	15名様~
1泊Aコース	10,000	9,000	8,000
1泊Bコース	11,000	10,000	9,000
2泊合計額			
2泊Aコース	14,000	13,000	12,000
2泊Bコース	16,000	15,000	14,000
3泊合計額			
3泊Aコース	19,400	18,400	17,400
3泊Bコース	22,400	21,400	20,400

- 飲物1本付(酒又はジュース)
- カラオケ無料
- 連泊中の昼食サービス

元湯 湯西川館本館



- テーブル、いすでのご宴会です。
- グラウンド・ゴルフ場までの送迎もいたします。

元湯 湯西川館本館

〒321-2601 栃木県日光市湯西川783-2

TEL 0288-98-0316 FAX 0288-98-0318

平成29年度
栃木いきいきクラブ大学校入学式
 12市町から27名が入学

7月26日、とちぎ健康の森において平成29年度栃木いきいきクラブ大学校の入学式が行われました。

この大学校は、市町老連の組織強化や若手の実践リーダーの養成を目的に平成14年度から開校しており、継続的・体系的な学習プログラムのもと学習を重ね、卒業生には、市町老人クラブの活性化と高齢者の健康づくりをはじめとした地域活動を推進することが期待されています。

第16期生となる今回は、県内12の市町から27名（男性15名、女性12名）が入学しました。

入学式では、宇都宮市の山崎道子さんから「積極的に勉学に取り組み、お互いにふれあいを大切に、知識、学問を深め、努力することを誓います。そして大学で学んだことを、一人ひとりが地域に持ち帰り、老人クラブ活動とおとして、心豊かな地域社会づくりに尽力することを誓います」と力強い誓いの言葉がありました。

12月までの6か月間、月に1日から4日の計15日間、58時間にわたり、講義あり、演習あり、実技あり、発表あり、実地研修ありと、バラエティーに富んだ多彩な講座が続きます。



記念写真



誓いのことば



全室オーシャンビュー
 獲れたての海の幸を贅沢に堪能

お一人様
1泊2食

10,800円

土曜休前日プラス1,000円

お一人様
2泊5食

18,900円

土曜休前日プラス1,000円



18名様以上 **無料送迎プラン**

- 舟盛り無料
- カラオケ無料
- お酒またはジュースお一人1本付
- 無料観光案内



阿字ヶ浦海岸 **つるやホテル**

茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町2229-20 TEL 029-265-8322

第8回 広報紙コンクール

グリーンクラブ(下野市)の広報紙『グリーンクラブだより』が最優秀賞に

今年度第8回を迎えた広報紙コンクールには、前年度より3クラブ少ない5単位クラブから応募があり、県老連広報部会、正副会長会議において厳正な審査の結果、次のとおり入賞作品を決定しました。応募作品は少なかつたのですが、各広報紙のレベルが高く全作品が入賞となりました。

受賞クラブは、9月7日開催の県老人クラブ大会で表彰を受けました。今回、最優秀賞に選ばれた下野市のグリーンクラブは、22年度の第1回コンクールで入賞しており、今回はその時以来の応募で見事最優秀賞に輝きました。月1回の定期発行もさることながら、毎回、行事の結果や予定だけでなく「誕生日おめでとう」や「歌壇・俳壇」等の多様なコーナーを設け、内容の充実にも努めているところです。

広報紙の発行は、クラブの中での情報共有を通じて会員相互の絆を深めるだけでなく、会員以外の方々にも活動内容を知っていただけることから、新規の会員獲得にも大きな効果があります。

広報紙を作成していないクラブにあつては、是非発行を検討していただきたいと思ひます。初めから高度な内容を求めるのではなく、まずはクラブの日頃の活動報告や事業報告など、身近なところから始めてみては如何でしょうか。今年度は応募作品が少なかつたので、来年度には多くのクラブの応募を期待しています。

- ◆最優秀賞 グリーンクラブ (下野市)
◆優秀賞 黒田原第一和老会 (那須町) 柳寿会 (栃木市)
◆佳作 片岡寿会 (矢板市) 駒場宿下長生会 (栃木市)



楽しい集い グリーンクラブだより 平成29年6月1日 6月号 第296号

副会長 吉住 青

『グリーンクラブはいきいきクラブ』

4月、5月は定期総会のシーズンでグリーンクラブを含めて6団体の総会に出席しました。本年度の活動計画はどことも素晴らしいと、楽しめようぞと書きたいところですが、元気が不足して後退しているのではと思ひたいような団体もありました。私たちがグリーンクラブは総会での送迎会長の号令で会員増強160人態勢を目指すことになりました。グリーンクラブは趣味のサークル活動とボランティア活動も増加しているところで、会員間での顔の差を感じることに無い元気の良い進化中の「いきいきクラブ」です。

団塊世代もリタイヤしたころで、楽しいシニア人生を迎えたいと思ひている人がたくさんおられます。近所に向かひたいと思ひていてもきっかけが無い人には、声掛けをしましょう。



声かけて一緒にどうぞ

今月は南河内地区の老人会スポーツ大会がグラウンドゴルフ、バタック、輪投げの順で開催されます。日頃の練習の成果を発揮して、下野市大会進出への明るいニュースを期待しています。

誕生日おめでとう御座います (敬称略)

- 3日...小林 志郎 (線 4)
22日...真野 賢一 (線 4)
6日...大貫 達雄 (線 4)
24日...高橋 武夫 (線 3)
7日...川上佐津喜 (業 1)
25日...渡邊 博通 (笹原 1)
13日...上野ヨシ子 (線 4)
26日...高山喜世子 (線 5)
13日...福島 昇 (線 3)
26日...住 敏子 (線 3)
16日...坂本 宮子 (紙團2)
30日...大嶋 徳造 (馬ヶ森)

今月の歌 ♪ 『雨降りお月さん』 作詞：野口雨情 作曲：中山晋平

- 1. 雨降りお月さん 雲の縫 お嫁にゆくときや 誰とゆく 一人でからかささしてゆく からかさないときや 誰とゆく シャラシャラ シャンシャン 鈴つけた お馬にゆられて めれてゆく
2. いそがにやお馬よ 夜が明けよう 手綱の下から チョイと見たりや お袖でお顔をかかして お袖はぬれても 干しや乾く 雨降りお月さん 雲の縫 お馬にゆられて めれてゆく

6月 行事カレンダー

Calendar table with columns for date, day, event name, and time. Includes events like '大会(団体戦)', '前大会', and 'クラブだより印刷'.

◆最優秀賞 グリーンクラブ (下野市)

きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

茨城県内屈指の海水浴場として知られ、シーズン中には約200万人の海水浴客で賑わいます。白砂、青松、遠浅で危険が少なく水も綺麗、波も静かなことで人気があります。

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。
(ただし、高速道路料金と有料視察は別途ご負担となります)

※周辺観光については幹事さんと相談します。

- ◆海水浴場まで30m
- ◆客室 9室 (全室バス・トイレ付)
- ◆宴会場 48畳 (堀ごたつ)
- ◆カラオケサービス
- ◆食堂 60席
- ◆お風呂 天然温泉 (加水なし、加温、循環濾過方式)
- ◆バス 26人乗り1台、29人乗り1台
- ◆駐車場 乗用車20台

敬老会様 (お一人様)
同窓会様 (お一人様)

1泊2日 (2食)

《お迎え午後出発》

10,100円(税込)より

1泊2日 (2食)

《お迎え午前出発》

10,300円(税込)より

- 豪華舟盛り付き (5名様に1台) 10月下旬から3月ごろまでアンコウ鍋付き
- ご宴会時、お酒又はジュースどちらか1本サービス

リピート率 No.1 の宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共に楽しみください。

阿字ヶ浦 つるや旅館

〈茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町5番地〉

TEL 029-265-8250 FAX 029-265-5200

ひとにやさしい バリアフリーの宿

栃木県障害者保養センター

那珂川苑

自然との語らいの中、
ゆったりと
おくつろぎください



写真は特別コースのフグセットです。

宿泊料 (1泊2食、一室4名以上でご利用の場合)

◆障害のある方 5,000円~7,200円

◆一般の方 6,430円~8,630円

閑散期 (1月~3月) は、200円お安くなります。

- 20名以上でご利用の場合、リフト付きバス (33人乗り) で送迎もできます。
- 予約受付 (ネット予約はすべて3ヶ月前から)
障害のある方... 6ヶ月前の1日から
一般の方... 3ヶ月前の1日から

お問い合わせ

栃木県障害者保養センター那珂川苑

〒324-0618
那須郡那珂川町小口1728

TEL 0287-92-5511(代) FAX 0287-92-5513 <http://www.t-nakagawaen.com/>

老人クラブリーダー中央セミナーに参加して

参加者レポート



宇都宮市老人クラブ連合会
副会長 小野口 乾 二

全老連主催による第35回老人クラブリーダー中央セミナーに参加したので報告致します。

当日は、台風5号の本土上陸による影響も無く、予定通り開催されました。

今回のセミナーのテーマは「すべての地域にクラブの設置を、新設クラブの推進」というものでしたが、研修を通して自分が感じたことは、超高齢化時代の今日、直面する課題について老人クラブに期待されていることは、日々活動している全国三大運動の「健康・友愛・奉仕」の指針の中にあるということであり、そのことを再確認した研修会でした。

基調報告では、全老連事務局長から「老人クラブ組織の発展に向けて」と題した話があり、「高齢者を取り巻く社会情勢では、高齢化率は地域毎に差があり、特に首都圏が高い。こうした状況の中で、地域共生社会の構築が求められている。具体的には、すべての住民が役割をもち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを形成し、公的サービスとも協働して暮らすことのできる社会を実現するため、①地域共生社会の構築 ②地域包括ケアシステムの構築 ③新地域支援事業の実施 等が急務である。

また、高齢者が孤独で相談相手がいない等の理由により、振り込め詐欺等の高齢消費者被害は減っていない。これらのことから、今後の老人クラブ活動には、①健康づくり支援 ②生活支援 ③通いの場サロン作り ④見守り支援 ⑤情報伝達支援が求められている。」との報告を受けました。

その後の事例発表では、積極的に取り組んでいる横浜市老連、大阪府高石市老連の2老連から活動内容の紹介がありましたが、具体的な諸活動は非常に参考になりました。

記念講演は、中京大学野口教授からの「高齢者が自立的に生き、同世代同士が支え合う」と題したものでしたが、高齢期としての活動を分析した後、「生きがい」とは①誰かのために自分が役に立っていると感じるとき ②子供や孫が自分を思ってくれると感じるとき ③近所の方と何気ない交流があったときではないでしょうか」と示唆に富んだ話をされました。また、地域活動のところで、健康寿命が延伸していることと、消費者被害が減り、防災上の成果が出ているとの調査結果の紹介があり、老人クラブの更なる活動に期待している旨述べられました。

グループ討議では、他県参加者との意見交換も行われ、各地域の活動事情も知ることができ、有意義で楽しい会話となりました。会議の集約として「自治会と老人クラブ」が良好な関係にあるところは、人が集まってくる。また、会員増強運動では、単位クラブでの純増も大切だが、解散クラブが発生すると一挙に大幅減となることを話し、老人会組織の基本は単位老人クラブなので、そこにスポットをあて、お互いに楽しく活動しようを合言葉に閉会しました。



矢板市シニアクラブ連合会
会長 坪山 岩 男

今般、県老連からの推薦で全老連主催の第35回老人クラブリーダー中央セミナーに参加させていただきました。

今回のテーマは「すべての地域にクラブの設置を、新設クラブの推進」でした。参加者総数は82名で北海道から四国九州まで、その熱意に大変驚きました。しかし、反面で、全国会員100万人増強運動開始3年経過しても、残念ながら53万人も会員が減少しているという厳しい現状であります。社会の高齢化率は一層進み、2025年には団塊世代が75歳以上になり高齢化率は30%を超えるという。このような中、今回、活動報告として、横浜市都筑区老連からは過去5年間に169人の会員増があったこと、また、大阪府高石市老連からは5年間に7クラブの新設があったという発表もありました。両市の共通点はいずれも都会で人口増が大変多い地区であること。また、両地区とも人的、場所的に条件が良いだけでなく、双方とも老連を支えるリーダーの熱意と努力があつたことと思います。

講演として、初日に中京大学の野口典子教授から「超高齢・少子化人口減少社会における高齢期の問題」を、2日目に厚労省老健局振興課長の込山愛郎氏から「介護保険制度をめぐる施策の動向と老人クラブへの期待」として、詳細なデータをもとに大変厳しい状況の講話をいただきました。

最後に、今回のテーマである新設クラブづくりと解散防止について、小グループの話し合いが行われました。結果として、老人クラブと自治会等との連携を図り活性化をする、また、自治会の組織の一部として編成する。なお、解散防止には、次期会長候補の確保、若手の発掘、魅力ある組織づくりなどが挙げられました。

今後の課題は、老人クラブのあり方をどのようなものにしていくかであつて、そのことを真剣に考えて行く時代になって来たなと思います。以上で参加報告といたします。

6月15日『社会奉仕の日』活動に 20,614名が参加

本年も6月15日の県民の日を中心に、県内各地で「社会奉仕の日」活動が取り組まれました。取り組み内容は各クラブにより様々ですが、「きれいな地球を子どもたちへ」の思いは同じで、公共施設や公園、道路の環境美化等に汗を流しました。

参加したクラブは、1,181クラブ(71.1%)、20,614名(30.1%)でした。社会奉仕活動は、地域貢献活動の中心的活動であり、老人クラブ活動を多くの方に知っていただく良い機会でもあります。黄色い幟旗等を立てて老人クラブ活動を積極的にPRしましょう。



南富岡町福寿会(佐野市)



桜木沢いきいきクラブ(大田原市)



亀山福寿会(真岡市)



葛城松風会(さくら市)

参加者全員に 栃木県老連様特典
びっくり!お土産付

信州戸倉上山田温泉の旅



■生あんず 6月・7月



■長いも 11月~3月

シルバー料金	1泊2食
・バス代無料 ・諸税込み ・毎夕酒1本付	10,800円

15名様以上でOK

※10月11月は1,000円高

湯楽 ゆうざん

TEL 026-275-2333

港町で魚が食べたい
北茨城温泉郷 平潟港温泉

15名様以上無料送迎!



3種のお風呂で湯っくい



まごころ送迎いたします



魚の宿
 北茨城 平潟港温泉

まるみつ
 旅館

**15名様以上
 無料送迎**

お問い合わせ

TEL 0293-46-0569

茨城県北茨城市平潟町 235 FAX 0293-46-5698

国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

2017.12月
まで

老人会

お一人様
1泊2食 **8,500円** (税別)

(15名様以上)

おさしみ3点、陶板焼き、地魚揚げ共6品

飲み物 **5,000円分進呈**

(予約時に、この広告を見たことお知らせ下さい)

お一人様
1泊2食 **10,000円** (税別)

(12名様以上)

おさしみ5点、陶板焼き、地魚揚げ共8品



写真は10,000円コースの料理です

あんこう鍋・さしみ盛り合わせ

(税別)

に変更するとき **各1,000円増し**



7大特典

- ① 個室宴会場無料サービス (2時間30分)
- ② 宴会用小道具・衣装類、無料貸し出し
- ③ グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス
- ④ 宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑤ 宴会カラオケ無料サービス
- ⑥ 観光バス送迎無料サービス
- ⑦ 近隣観光・名所ご案内付き



※ 土曜日・休前日は1,000円(税別)割増です。

※ 12月・1月は10,000円(税別)コースに限ります。

★那珂湊おさかな市場まで車で8分です。

※積雪時には中止の場合もあります。

潮騒の宿

丸徳旅館

〒311-1202

茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719

お知らせコーナー

◆平成29年度の主な行事

- 10/11(水) 県老連スポーツ大会 (井頭公園軟式野球場)
- 12/6(水) 栃木いきいきクラブ大学卒業式 (健康の森)
- 2/19(月) 市町老連正副会長等研修会 (健康の森)
- 3/9(金) 市町老連事務局長会議 (健康の森)
- 3/14(水) 第3回理事会 (健康の森)

◆販売品紹介

○輪投げ用具 (送料・税込) **送料変更になりました**

- ・用具一式 ケース付 13,566円 ケースなし 11,266円
- ・輪 (1組9個) 4,266円 ・棒 (1組9本) 3,466円
- ・ケースのみ 3,766円

※取りに来られる方は、事前にご連絡ください。

- 会員章 1個 1,000円
- みんなで歌う愛唱歌集 B6版200ページ 定価700円

◆老人クラブ傷害保険のご案内

いつでも、何歳からでも加入できる老人クラブ会員独自の傷害保険です。年額500円から加入できます。もしもの場合に備え、安心して活動を楽しみましょう。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆老人クラブ賠償責任保険のご案内 (2014年新発売)

会員が活動中に、「誰かにケガをさせた」、「誰かのモノを壊した」などの事故への損害賠償保険です。一人年額100円の掛け金で、支払限度額1億円です。ただし、単位クラブの会員全員の一括加入が必要です。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆全老連監修「泣いて、笑って、昭和の子育て」のご案内

- ・定価 平成26年4月～ 1,080円 (税込・本体1,000円)
- ・荷造り・送料 1冊 200円、2冊以上 実費

○申込み・問い合わせ

公益財団法人 全国老人クラブ連合会
〒100-8917 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
電話：03-3581-5658 FAX：03-3597-9447

◆全老連発行教材のご案内

- 高齢者向け体力測定ハンドブック
1冊 520円 (送料込) / 2冊以上 420円×冊数 (送料別)
- 高齢者向け体力測定記録用手帳
1冊 240円 (送料込) / 2冊以上 160円×冊数 (送料別)
- 健康ウォーキングハンドブック
1冊 520円 (送料込) / 2冊以上 420円×冊数 (送料別)
- 健康ウォーキング手帳
1冊 240円 (送料込) / 2冊以上 160円×冊数 (送料別)
- いきいきクラブ体操関連教材
 - ・DVD (映像)
1枚 2,280円 (送料込) / 2枚以上 1,860円×枚数 (送料別)
 - ・CD (音楽)
1枚 1,050円 (送料込) / 2枚以上 830円×枚数 (送料別)

※ご注文は、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお申し込みください。

電話：028-621-4787 / FAX：028-621-4767
メール：roujin33@maple.ocn.ne.jp

編集後記

★今号は、8月に開催された県老連サークル活動発表大会と作品展、9月に開催された県老人クラブ大会という県老連の3つの主要事業を中心に構成しました。

本編掲載のとおり、サークル活動発表大会に参加した皆さんの舞台発表はどれも力溢れるものでありすばらしかつたし、作品展には多くの会員の皆さんに力作を出展いただき、鑑賞に訪れていただいた方も多数で大変盛り上がりしました。

老人クラブ大会は、この2年間天候に恵まれませんでした。今回、今回は雨に祟られることもなく、福田知事、小林県議会議長をはじめ、多くの来賓をお迎えして開催でき、無事終了することができました。市町老連役員職員の皆さん、そして会員の皆さん、各事業へのご協力大変ありがとうございました。

平成26年度から取り組んでいる本県老連の「一万人会員増強運動」も今年度は運動期間5年の4年次です。会員減少にどう歯止めをかけるかは全国共通の難題ですが、まずは既存クラブの解散防止に真剣に取り組んでいただきたいと思えます。会員の加齢に起因する会員減少はある程度は

やむを得ないと思えますが、会長の後継者不在等に起因する解散は、会員数の大幅減少だけでなく今後の活動を希望する会員の社会参加の機会をなくすことにも直結するので、何とかこれを防止しなければなりません。

直近データによると、県内で今年3月末に解散したクラブは66クラブあり、その会員数は計2201人となっております。解散理由のほとんどは「会長の成り手がいない」です。会長の仕事が多重だと、気持ちのある後継者も尻込みしてしまいます。役員は一人ではないはずなので、クラブ運営をもっと組織的に行うなどの近代化も必要なのではないでしょうか。

一方、今年4月に新設されたクラブは17クラブ、会員数は512人です。新設クラブはそれなりにあるので、解散さえ防げれば会員減少は一気に少なくなるはずですが、解散の危機に直面している単位老人クラブの会長さんは、地元市町老連にまず相談して下さい。市町老連におきまして、解散のシグナルを早めにキャッチし、地元自治会や近隣クラブとの連携等、解散回避策を単位クラブと共に考えていただきたいと思います。

(白根沢)

相続・遺言でお困りのときは お近くの行政書士にご相談ください

頼れる街の法律家

行政書士は



眞野真里菜

行政書士は、さまざまな許認可や届出、遺言や相続、契約などの相談から書類作成まで全力でサポートします！



日本行政書士会連合会・栃木県行政書士会

Japan Federation of Certified Administrative Procedures Legal Specialists Associations

後援：総務省・栃木県

平成29年度行政書士制度広報月間10月1日～10月31日



行政書士相談センター

電話無料相談 (月～金 8:00～17:00
年末年始・祝祭日除く)

まるくいぐ
028-638-0919

Mascot Character Adochan

編集発行 一般財団法人 栃木県老人クラブ連合会 黒田盛男 宇都宮市駒生町三三三七一「とちぎ健康の森」内 電話〇二八(六二)四七八七 FAX〇二八(六二)四七六七